

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	第9回武蔵村山市環境審議会
開 催 日 時	平成20年9月30日（火）（午後2時～午後4時30分）
開 催 場 所	402AB会議学習室（中部地区会館）
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：清水瑩一会長、柳下佳仁副会長、一色健次委員、原田英治委員、 原 晶子委員、大當耕一委員、伊東誠司委員、加藤欽司委員、 山本 隆委員、北原恒一委員 欠席者： なし 事務局：環境課長、環境課主査（環境保全グループ）、環境課副主査（環 境保全グループ）2名
議 題	1. 武蔵村山市年次報告書について 2. その他
結 論 (決定した方針、残さ れた問題点、保留事項 等を記載する。)	議題1について：市長からの諮問を受けて、環境審議会委員が「武蔵村山 市年次報告書」における環境の保全等の基本的な施策に 関することを審議した。原案は採択され、後日会長が市 長に対し答申を行うこととした。 議題2について：なし。
審 議 経 過 (主な意見等を原則と して発言順に記載し、 同一内容は一つにまと める。) (○=委員、 ●=事務局等)	議題1 武蔵村山市年次報告書について 【説明要旨（武蔵村山市年次報告書を参照）】 ●事務局から武蔵村山市年次報告書の環境施策及び評価についての説明 【主な意見等】 ○ P7の「社寺林の保全策の検討を行います」で、未実施の理由が「社寺 林単独では考えていない」となっているが、どういうことか。 ● 社寺林を樹林地全体に含めて検討するという事です。 ○ そのような理由であると、この項目は今後も未実施のままになり、達 成されない項目になると思うので、削除したほうがよいのではないかと。 ● 次回の環境基本計画の見直しのときに検討したいと思います。 ○ P8の「公共施設等の整備の事業実施にあたっては、自然環境に配慮 します」で、学校の改修工事に省エネルギー型の機器を設置したとある が、どのような機器を設置したのか。 ● 第二中学校のトイレの改修工事に、節水型フラッシュバルブを、第三 中学校校舎耐震工事に、省エネ型の照明器具を設置しました。 ○ P17の「道路の新設や既存道路の改修の際には、周辺環境に配慮し た舗装の採用を進めます」で、低騒音舗装等の施行を検討しているが、 コストが高くて未実施となっている。普通の舗装に比べてどのくらい違 うのか。 ● 資料が手元に無いので、道路管理課に問合せ、次回に回答します。 ○ P18の「資源やエネルギーを大切にする」の環境指標「一世帯当 たりの使用量」にプロパンガスの数値をなぜ載せていないのか。 ● プロパンガスは会社が多数あり、個人の契約状況を把握するのが困難 なため、環境基本計画を作成するとき数値を掲げることができないと 判断したので載せていません。 ○ P19の「ごみを減らしリサイクルを進める」の環境指標「最終処 分量」はなぜ激減したのか。 ● 平成18年度から焼却灰のエコセメント化施設が稼働したためです。 ○ エコセメントは、市内のどこでどれくらい使われているのか。

- 環境課では使用状況を把握していません。東京たま広域資源循環組合から、公共事業に使うと欲しいとの要請があり、各課にエコセメントの使用の要望をしています。
- P19の「公共施設で使用する物品についてグリーン購入を推進します」の評価が△なのはなぜか。
- グリーン購入については、総務契約課で環境商品を購入する指針を作らなくてはならないため、その指針ができるまでは、評価を△とさせていただきます。
- P21の「自転車道の整備を行い、自転車利用の促進を図ります」の取組状況で自転車道専用レーン等の設置について検討中とあるが、具体的にどここの場所を検討しているのか。
- 資料が手元に無いので、道路管理課に問合せ、次回に回答します。
- P20の「堆肥化した生ごみの活用方法等について検討します」及び「モデル地域を定め、生ごみリサイクルの方法を検討し、試験的に実施します」の取組状況で、ごみ資源化等市民懇談会を設置し検討中とありますが、その内容を説明してください。
- 生ごみの堆肥化方法は、モデル地区を100から200世帯指定し、抗菌バケツで週1回個別収集し、近隣の民間業者で堆肥化します。2ヶ月くらい行った後、費用対効果を見て、成果を市報等で発表します。来年度から行う予定です。
- 市でマイバッグの無料配布を行うが、よりよく使ってもらう取組は考えているのか。
- 11月下旬に全戸配布し、12月の毎週日曜日に市内の大きなスーパーや商店街での呼びかけ運動、市報・HPで広報活動を行います。
- 容器包装プラスチックは、汚れているものは燃えるごみで出しているが、洗ってリサイクルするのとでは、どちらの効率が良いか。
- 洗ってリサイクルで出すのが良いと思います。
- 自治会に対して啓蒙活動を行ってほしいと思います。
- 自治会で環境担当を設けているので、環境課と話し合う場を設けてほしい。本市は容器包装プラスチックを回収しているが、小平市、東大和市では行っていないので、良いことだと思います。
- P11の「違反広告物撤去協力員を支援します」で、協力員に安全確保のため帽子・腕章・ジャンパーを配布していますが、協力員が変ったときに、帽子・腕章・ジャンパーを使い回しているのか。
- 協力員をやっていましたが、腕章は使い回しで、帽子・ジャンパーは新しいものを配布しています。
- 環境基本計画が平成23年に見直しならば、評価が×の理由を掘り下げておくべきではないか。
- 平成23年に見直しを行う場合は、環境審議会の前に行われる市の内部組織の環境推進委員会で、遅くとも再来年までに資料を作らなければならないと思います。
- P9の「既存公園の適切な維持管理に努めます」で、夏に公園の除草を市に依頼したが、予算が無いので10月までできないといわれた。仕方がないので市民が除草をしたという経緯があるので、果たして評価は○で良いのだろうか。
- 道路公園課に確認して、評価についても検討したいと思います。
- P19の「公共施設における自然エネルギーの活用を図ります」で、太陽光を利用した湯沸し装置を3校で導入しているが、今後増設する予定はあるのか。
- 既設の3校は校舎建設時に設置したもので、今後設置する予定はあり

ません。自然エネルギーの活用は、各課に情報を提供して検討をお願いしています。

- P19の「自然エネルギーの利用促進に向けた啓発を行います」が、未実施なので市で啓発活動をしてほしい。
- 太陽光発電は設置費用が高く、利用者が伸びないと思われるため、補助金等の助成は今のところ考えていませんが、都の動向に合わせて検討していきたいと思っています。そのかわり、高効率給湯器の購入時の助成については、実施計画で要望しています。啓発については、市報及びリサイクルまつり等で行いたいと思います。
- 市の取組状況が未実施で、なおかつ今後取組の予定がない項目は、なぜ目標として掲げたのか疑問である。未実施の項目には、コメントを入れて欲しい。
- 来年度から考えていきたいと思っています。
- P16の「市内循環バスの運行に当たっては、大気汚染等の防止に努めます」で、アイドリングストップの慣行のままでは現状維持になるので、評価は△ではないのか。低公害車への変更の検討がされたときに、評価は○になるのではないのか。
- 低公害車の導入は、環境課から総務契約課に働きかけていますが、予算の限られた範囲でしかできない状況です。なお防災安全課では、セーフティ&エコドライブを推奨しています。評価については検討します。
- P7の「水辺に生育・生息する動植物や水質等に関する観察会を開催し、意識啓発を図ります」は未実施になっているが、里山民家周辺の水辺を整備すれば、観察会はできるのではないのか。
- 里山民家周辺で毎年環境学習会を行っていますが、対象が昆虫であったり、次回は野鳥であったりしています。はっきりと、「水辺に生育・生息する動植物や水質等に関する観察会」を行っていると言えないので、未実施にしました。
- P19の「ごみの分け方や出し方等、情報提供の充実に努めます」で、ごみの排出抑制の消費者教育を行ってほしい。市報で毎月啓発記事を載せられないか。
- 市報にごみ関係で毎月記事を載せられませんので、ごみの排出の多いときに年4回くらい特集を組んで載せています。環境教育については、小学5年生に環境に関する副読本を配布して、学校で教育してもらっています。また、施設見学会も開催しています。
- 地域のお祭りの際にごみが多く、分別も出来ていないので、市の職員がお祭りに来て、ごみの分別指導をしてもらえないか。
- 地域のお祭りにまで出かけて環境協教育となると、お祭りの本来の目的からずれてくるような気がします。「リサイクルまつり」や「えんとつフェスティバル」等で、ごみの分別の奨励をしています。
- P11の「学校教育の中では、水田学習をはじめとした農地とふれあう機会を設けます」で、農友会のメンバーが、学校から直接依頼を受けて農地を利用させているところがあるが、教育指導課を通して行えば市の活動となると思うのだが。
- 要望としてお受けいたします。
- 省エネ・省資源の取組で、ISO14001などの環境マネジメントの取組を、市は具体的に計画しているのか。
- 環境マネジメントシステムは、非常に経費がかかります。そこで、お金のかからない方法で費用対効果を踏まえて、環境マネジメントシステムに代わるものを考えているようですが、具体化していません。先進市が成功した取組を、取り入れることも考えています。何らかの取組を示

さないと、市民に対して環境に取り組んでいる姿勢が見せられないので、環境課から担当課である総務契約課に要請しています。

○ ISO14001は、維持管理費用がかかるので、取得する意思はないと聞いているが。

● そのとおりです。

○ それでは、質疑は出尽くしたようですので、議題1の武蔵村山市年次報告書についての採択を行います。御賛同の方は挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

よって、市長からの諮問を受けました答申は、原案のとおり決めさせていただきます。文書の表現等は、会長と事務局に御一任願います。

議題2 その他

○ それでは、議題2のその他にはあります。事務局から何かありますか。

● ありません。

○ 次回第10回環境審議会開催の予定はどのようになっていますか。

● 平成20年度の実施報告等を、5月頃に各課から提出していただき、ヒアリングを行います。その後内部の推進委員会で検討し、環境審議会は9月頃に開催の予定です。その際に出された要望を10月の予算編成に織り込みたいと思います。なお、答申書の内容につきましては、会長と調整を図り、答申を行いたいと思います。

○ これをもちまして、第9回武蔵村山市環境審議会を閉会させていただきます。

—以上—

会議の公開・ 非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由	傍聴者： <u> 0 </u> 人
	()	

会議録の開示・ 非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示	
	<input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等：)
	<input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等：)

庶務担当課	市民生活部	環境課	(内線：296)
-------	-------	-----	----------

(日本工業規格A列4番)